

# U28YOC 報告書

使用大会・事業名	U28 ヤングオフィシャルキャンプ 2019 (B.LEAGUE U15 FRIENDLY GAME)
参加期間	2019年1月4日(金)～1月5日(土)
報告者	平山 智章 (栃木県)
開催地	群馬県前橋市

## 概要 (会場、参加チーム、競技方法など)

会場：ヤマト市民体育館 (群馬県前橋市上佐鳥町 460-7)

使用大会：B.LEAGUE U15 FRIENDLY GAME 2019

競技方法：8分ハーフゲーム (1.3Q)、タイムアウト2回

## スケジュール

期日：2019年1月4日(金)～1月5日(土)

- 集合：2019年1月4日(金) 8:30 受講生受付開始、9:00 研修開始

※1月3日(木)中に、各自ホテルにチェックイン

- 解散：2019年1月5日(土) 16:30頃解散

スケジュール：1/4(金) 9:00-11:15 クラスルーム、グループアクティビティ等 12:00- ゲーム (実技指導)

1/5(土) 9:00-10:30 映像研修、語学研修等 11:00- ゲーム (実技指導)

## 同グループ審判(R)、担当インストラクター(IR)

役割	氏名	都道府県	役割	氏名	都道府県
IR	阿部 哲也	神奈川県	IR	宇田川 貴生	J B A
IR	前田 喜庸	東京都	R	山田 智慧	秋田
IR	加藤 誉樹	東京都	R	佐久間 奈々	岐阜
IR	有澤 重行	山口	R	本間 敦彦	北海道
IR	堀 内 純	愛媛	R	盛田 義弥	石川
IR	熊谷 久美子	青森	R	江藤 慶太	京都
IR	福岡 敏徳	長崎	R	岡山 幸二	福岡
IR	上田 篤拓	J B A			

## 担当試合

試合日	カード 点数 <small>例) CAN 85-68 NGR</small>	会場	CC/U	パートナー <small>(CC/U、氏名、国名)</small>	試合雑感
1 / 4	三遠 24-23 信州	ヤマト市民体育館	CC	U、盛田義弥 U、江藤慶太	
"	群馬 29-26 北海道	"	U	CC、本間敦彦 U、盛田義弥	
"	三遠 19-57 秋田	"	U	CC、佐久間奈々 U、本間敦彦	
"	滋賀 20-23 ジョーカーズ	"	U	CC、佐久間奈々 U、本間敦彦	前半 (1Q) のみ
1 / 5	宝泉中 22-39 東京Z	"	U	CC、徳丸昂 U、岡山幸二	
"	ジョーカーズ 28-36 東京Z	"	U	CC、上阪紘也 U、徳丸昂	

## 講義内容

### ●インテグリティについて（鈴木 淳 氏）

JBA の理念（バスケットボールで日本を元気に）を実現させるために我々に求められることは、「人間力・指導力・組織力」を高めることであり、本研修では人間力を高めていくために、若手の我々がこれからどのように取り組んでいくべきかをお話頂いた。

### ●Be in Charge（福岡 敏徳 氏、熊谷 久美子 氏）

基本的なメカニクス・IOT について、パワーポイントや映像で解説して頂いた。

### ●宇田川 貴生 氏より（審判員におけるインテグリティとは）

CC メンタリティーを持つこと→その為には人間力を高めていくこと（自立した自分をつくる）が必要だとお話し頂いた。それから社会人としての自分を高める（コンプライアンス・リスクマネジメント）、自分が社会に対して何が出来るか（ボランティアの精神）を高めていくことが、JBA の求める人間力であるとお話し頂いた。

### ●FIBA/トッパリーグレフリーの取り組み（加藤 誉樹 氏）

トッパリーグや国際ゲームで起こったことや、我々が今後ステップアップしていくために必要なことはなにかをお話頂いた。また、FIBA レフリーが日ごろどのような取り組みをしているのかもお話頂いた。

### ●グループディスカッション

4つの班に分かれて、B.LEAGUE のゲームを使って英語でディスカッションを行いました。

## ミーティングについて（共有事項、強調された点など）

### ●ゲーム後のミーティングについて

- ・オンザコートでの見せ方（プレゼンテーション）、立ち振る舞いの工夫
- ・クルーワーク（OOB の協力など）
- ・プライマリの理解（エリア・アングル）
- ・セカンダリコールが必要なケースとそのタイミングについて

## 全体の感想、提言、他県からの参加者から学んだこと、新たに確認した審判技術等について

本研修に参加させて頂き、新しくインテグリティのお話を聞くことができ、今後自分がどのように自分を磨いていけばよいのかを知るきっかけとなりました。人間力を高めていけるよう精進して参りたいと思います。また、各ブロックから集まった皆さんのレフェリングを見て、プレゼンテーションや立ち振る舞いなど1つ1つにこだわりを持ってコートに立っている方が多く、私自身も、もっともっと意識して、こだわりを持って取り組んでいきたいと思いました。また、次年度からはA級審判員として常に自覚と責任を持ち、活動していきたいと思っています。

最後に、本研修に参加させて頂くにあたり、様々な準備をしてくださったJBAの皆様、今回推薦して頂いた渡邊整関東ブロック長をはじめとする関東ブロックの皆様、渡邊諭栃木県審判長をはじめとする県内の皆様、当日ご指導頂いた講師の皆様、会場準備など様々なところでお世話になった群馬県の皆様に、感謝申し上げます、派遣報告とさせていただきます。

**写真** ※ご提供いただける写真があれば、短いコメントと共に添付をお願いいたします



集合写真



Team Atsu 楽しい班でした